

今回も多くの賛助会員様やご寄付の皆様のご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。万が一お名前が漏れている等の不備やお気付きの点、あるいはお名前の掲載を希望されない方は誠に恐縮ですが、若あゆ作業所までご連絡下さい。

〈2019年10月10日から2020年1月15日までの受領〉

《ご寄付》製品材料(森田様) 野菜(植竹様) 野菜(埼玉電気様)

## お知らせ

### ★後援会 賛助会員のお願い

若あゆの会の趣旨・目的に賛同し、支えてくださる賛助会員を募集しております。ご協力よろしくお願いたします。《年間会費》1口 2,000円

### ★アルミ缶、古紙、タオルなど集めています

ご家庭にアルミ缶・古紙・段ボールがございましたら、若あゆ作業所へお持ちいただければ幸いです。

### ☆お花の担当より

毎月お花をご購入頂き有難うございます。今後も素敵なお花と笑顔をお届けしたいと思います。

毎月、第三火曜日に配達をしております。(変動する場合があります) 1束1,000円です。ご購入希望の方は電話等でご連絡ください。



### ☆若あゆ作業所利用者募集中!

現在、若あゆ作業所の利用に空きがございます。興味のある方は下記までご連絡をお願い致します。

若あゆ作業所 Tel/Fax 048-584-6590  
ホームページ <https://www.wakaayukai.or.jp/>

[新職員] 吉原真弓さん  
[退所利用者] 鈴木錠二さん

### ～編集後記～

明けましておめでとうございます。昨年も大変お世話になりました。今年も皆様と様々なことを経験し、通信でお伝えしていけたらと思います。

仕事始めで仲間達が元気に通所してきた姿を見て、楽しい休暇を過ごし、良い一年のスタートを迎えることができたと感じました。今年も笑顔溢れる一年にしていきたいです。(中井)

## 若あゆ通信

SSC NO. 70

編集 社会福祉法人若あゆの会 若あゆ作業所  
〒369-1241 埼玉県深谷市武蔵野 777-4  
代表 秋山 亮 Tel・Fax 048-584-6590  
発行 NPO 法人埼玉障害者センター (SSC)  
〒338-0801 さいたま市浦和区大原 3-10-1  
Tel 048-833-7027  
一部100円(会費に含む) 発行日毎月10日20日



## 初詣



長い冬季休暇が終わり、今年は1月6日(月)が仕事始めでした。1月9日(木)に今年も妻沼聖天山へ初詣に行き、参拝をしてきました。風が冷たく感じましたが、仲間達は笑顔で皆思い思いのお願い事をすることができたようです。

今年も若あゆの仲間達が充実した一年を過ごせるよう、皆様の安全とご多幸を祈願して参りました。(中井)

## 仲間の交流会



11月20日(水)に仲間の交流会を上里町の小菊にて、はなわの杜さんで行いました。総勢60名でカラオケはホールと畳の部屋の二部屋に分かれて開催、昼食では一緒に同じ部屋に集まり食事を取りました。カラオケは、参加者からのリクエスト曲を交互に歌い、得意の歌を皆の前で堂々披露しました。午前の歌が終わり昼食は箱弁当を各テーブルにて和気あいあいに美味しく頂きました。食事後も各部屋に分かれカラオケを行い、予定していたリクエスト曲全ては歌えませんでした。好きな歌を歌い、他の人のも聞いたりしながら皆の笑顔も見られました。最後に全員で記念の写真を撮り閉会となりました。一日楽しい交流が出来たかなと思います。(齋藤)

## アミカルコンサート



11月23日(土)江南総合文化会館ピピアにて、アミカルコンサートが行われました。若あゆ作業所は、「にじ」「ともだちになるために」を歌い、「エピカニクス」を踊りました。みなさんしっかり声も出ていて、楽しそうに歌う姿が見られました。エピカニクスは会場全体で盛り上がり、今年も大成功でした。

また来年度も元気な若あゆ作業所をお見せできますよう練習をしていきますので、お楽しみにお待ちください。(石川)

## クリスマス会



12月20日(金)に寄居町にあるお米café さかもとさんにてクリスマス会を行いました。当日は、クリスマスソングを唄い、プレゼント交換をしました。保護者会からはお揃いのTシャツのプレゼントを頂きました。仲間の楽しみにしていたランチは色とりどりの前菜、サラダ、炊きたての釜めし、ピザ、チキン、ケーキなど仲間達はそれぞれ「おいしい、釜めしあつあつ!! お腹いっぱい」など会話を楽しみながら食事をしました。終始笑顔の仲間達でした。これもいつもご協力して頂ける皆様のおかげとっております。ありがとうございます。(田端)

## 新年挨拶

若あゆ作業所 施設長 秋山亮

明けましておめでとうございます。旧年中は皆様に大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は新たに2名の利用者が増えましたが、1名退所された方がおりましたので現在は18名の方が若あゆ作業所に通われています。生活介護の通所施設として長年地域の皆様に支えられながら運営をしてきましたが、近年感じる事は利用者の方の生活環境の変化です。以前は自宅から通所されていた方がほとんどでしたが、現在ではグループホームや入所施設から通われている方が半数以上おります。今後はご家族の高齢化などにより自宅での支援が困難になり、更に自宅以外からの通所者が増えていく事になるかと思ひます。その中で、若あゆ作業所一施設だけでは障害のある方の生活の全てを支援する事は不可能です。その為、その他の施設や地域の社会資源を上手く組み合わせ総合的に一人の方の生活環境や支援を整えていく事が必要と感じております。これからも施設内で完結するのではなく、障害のある方が地域と繋がりを持てるように運営していければと考えております。

昨年同様に地域の皆様、ボランティアの皆様、その他の関係者の皆様のお力添えをお願いする事があるかと思ひますが、どうぞご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

グループホーム若あゆ 管理者 齋藤富子

謹んで新年の祝詞を申し上げます。旧年中は、グループホーム若あゆへのご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。神々しい耀きの初日でスタートした2020年、グループホーム若あゆは開所5周年目を迎えます。皆様からのお力添えのおかげと感謝申し上げます。

今年の干支である'子'は'増える'という意味があり、子年は'繁栄'の年とされています。私共は、若あゆ作業所と共に利用者様が生き生きと暮らし一人一人が笑顔で過ごせる場を提供する事、ご家族様との連携を密にする事そして、地域の皆様との繋がりへの感謝を忘れない事、この点を心がけ歩いていきたいと思ひしております。お気づきの点がございましたら、何なりとご指導いただければ幸いです。今年もよろしくお願ひ申し上げます。